

事業番号	10 09 08	事業改善シート（24年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	景観育成支援事業費			担当課	部局	建設部
<参考> 総合5か年計画	プロジェクト			課・室	建築指導課	
	施策の総合的展開	2-1 魅力ある地域の創造と発信 4 次代につなぐ景観育成の推進		E-mail	kenchiku@pref.nagano.lg.jp	
				実施期間	H4	～ H24

1 事業の概要

目指す姿	市町村の景観行政団体への移行の促進や、景観育成活動を担うリーダーの養成などの実施により、地域における自律的な景観育成を推進する。					
現状	○地域住民は、地域景観を最も享受する立場にあるとともに、日々、地域景観を創出し保全している主体である。地域住民が日常的に景観を意識することにより、地域景観に変化や影響を及ぼすような行為に対して住民の目が行き届き、美しい景観の保全、形成が図られる。					
県が関与する理由	<input type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input checked="" type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他()		【左記の説明、根拠法令等】 県は、景観法の運用主体である景観行政団体であり、自ら景観行政を進める必要がある。また、地域によって異なる景観を、全体として信州・ふるさと景観として育成していくためには関係市町村間の調整が不可欠であり、市町村の区域を包括している県の関与が必要である。			
事業内容	① 成果目標 (H24)					
	○景観行政団体市町村数 15市町村（平成29年度までに20市町村）					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H24事業実績	H24 (当初)	H24 (決算)	H25 (当初)
	地域景観リーダー研修会の開催	直接	研修会を2回実施(10月、3月。延べ81名参加)	698	451	(490)
景観行政団体移行支援	直接	景観行政団体移行に係る情報提供・助言	0		(0)	
					※H25統合	
			合計	698	451	(490)

事業	区分(単位:千円)		22年度	23年度	24年度	25年度
	予算額	前年度繰越		0	0	0
当初予算			991	972	698	(490)
補正予算			0	0	0	
合計(A)			991	972	698	(490)
Aの財源	国庫支出金		0	0	0	
	県債		0	0	0	
	その他(寄付金)		375	0	0	
	一般財源		616	972	698	(490)
ト	決算額(B)		415	434	451	
概算人件費	職員数(人)		0.40	0.40	0.20	(0.45)
	概算人件費(C)		3,327	3,303	1,652	(3,716)
	概算事業費(B(A)+C)		3,742	3,737	2,103	(4,206)

成果目標の達成状況					
項目	現況(見込)	H24			H25目標
		目標	成果	達成状況	
景観行政団体市町村数	12市町村	15市町村	15市町村	達成	(16市町村)

目標に対する成果の状況	平成24年度は3市町が景観行政団体に移行したことにより、県内で景観行政団体に移行した市町村は全体で15市町村となり、目標を達成した。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 平成25年度は、事業の効率化を図り、地域景観育成事業と統合して事業を推進する。 平成26年度以降は、総合5か年計画の達成目標(平成29年度末までに景観行政団体:20市町村)に向け、毎年度1市町村以上の増を目指して、市町村に対する積極的な移行支援等を行っていく。
---------------------	--